

出田 泰三 議員  
市民の声



香風園の雰囲気を生かし、  
より積極的な活用を

**Q** 香風園の独特な和の雰囲気は非常に魅力的である。香風園をより積極的に活用することで本市の観光資源として県外にアピールすることができないか。

**A** 香風園では、毎年観月会を開催しており、園内のライトアップやピアノ、ジャズ、地元高校の吹奏楽部の演奏などのイベントを行い、非常に多くの方がご来場されています。



駅から徒歩3分という優れた立地にあることから、今後も観月会やまちあるきのイベントを通じて積極的なPRに努めていきます。  
(建設経済部長)

本市の公共施設の適正管理  
に向けた取り組み状況は

**Q** 新聞報道では、本市の人口1人当たりの公共施設の延床面積は、適正と言われている2㎡を上回っているが、どのように捉えているのか。

**A** 市内に島しょ部があるなど地理的な事情等により、このような結果になったと推測されますが、人口や市の面積など、各自治体の置かれた状況は様々であり、適正な面積基準についても一概には決められないと考えます。

いずれにしても、公共施設の状況を把握し、長期的視点から管理していくための公共施設等総合管理計画を現在策定しているところです。本年中にパブリックコメント等を行う予定であり、策定された際にはホームページにて公表いたします。  
(総務部長)

質問の項目  
主な  
・ チャレンジショップの取り組みについて  
・ 市制施行75周年記念行事について  
・ 新原立体育館誘致について

東山 光徳 議員  
新政会



安全基準を満たしていない  
鞍谷池の今後の耐震化の見通しは

**Q** 鞍谷池は、県の耐震診断の結果、安全基準を満たしていないことが判明したが、調査内容や今後の対応は。

**A** 平成25年度より香川県によるボーリング調査や南海トラフ地震を想定した詳細診断が実施され、先般有識者による会議で検証した結果、震度5弱の地震が発生した際に堤防決壊のおそれが高く、補強工事が必要と判断されました。

今後、県において耐震化の基本計画が策定される予定であり、耐震化に向けた整備を進めていきたいと思います。  
(建設経済部長)

質問の項目  
主な  
・ 遊休農地の状況と解消について  
・ 鳥獣処理施設の導入について  
・ 姉妹都市との交流について

天狗マラソンにハーフ  
マラソンコースを導入しては

**Q** 現在天狗マラソンは、最長でも15キロコースまでだが、障害であった王越町の道路状況の改善も進んでいることから、当初より要望のあったハーフマラソンコースを導入する考えはないか。

**A** ハーフマラソン導入の要望が多いことは認識していますが、ランナーの増加が見込まれ、トイレや駐車場などの設備拡充やスタッフの増員が必要となります。また、大会中に自動車を片側交互通行としている区間が延び、ドライバーの待ち時間が長時間となるほか、一部狭路でランナーとのすれ違いが危険な箇所も残っていることから、実施は困難と考えます。  
(建設経済部長)

